

大学入試共通テストに挑戦

先週の土日、これまでの大学入試センター試験に代わり、大学入試共通テストが実施されました。これにより、出題された問題の傾向が大きく変わっています。東進ハイスクールのHPには、次のように書いてあります。（一部抜粋）

大学入学共通テストは、従来の基礎知識を問うような問題だけでなく、思考力が求められる考察問題が出題されるため、「教科書の用語をただ暗記する」という学習方法では不十分です。英語の長文をスラスラ読むためには、英単語や英文法などの意味を覚え、文章の中でどのように活用されているのかを理解するという土台が必要です。同じように、考察問題をスラスラ解くためには、教科書に出てくる用語の意味を正しく理解し、問題ではどのように出題されているのかを理解することが必要です。まずは教科書の用語をしっかりと暗記して土台を固めてください。そして、それぞれの用語と用語にどのような関連があるのかを理解し、「つながり」を持たせてください。さらに、学んだ内容が日常生活や実社会でどのような役割をし、どのような課題があるのかを日頃から考えることが、学習の手助けをしてくれるはずです。

ひと言で言えば、より『思考力』が求められているということになります。そして、その思考力を高めるためには、やはり基本的な知識を確実に『覚える』ことが土台になっているということです。このことは、大学入試に限ったことではなく、中学生でも高校生でも、そして大学生や社会人でも基本は一緒だと思います。

さらにいえば、現在は多くの情報を簡単に得ることができる一方、それをどう理解し、組み合わせ、自分の必要なものとしていくかが問われています。これも『思考力』であり、それに基づく『判断力』が必要になっています。

さて、右の問題は今回の大学入試共通テストの「理科①生物基礎」のひとつです。生徒の宿題プリントが提示され、⑥～⑩の答で間違っているものはいくつあるかを選ぶものです。用語は難しいものもありますが⑥⑧⑨の3つはすでに学んでいる知識で解けるものです。

⑥はもちろん「細胞」⑧は動物細胞にも植物細胞にもあるので「細胞膜」⑨は葉緑体で正解です。ちなみに⑩の正解は「ミトコンドリア」ですので、間違いは3つとなります。他の教科でも中学校の知識で解ける、または考えの基本になっている問題もあるかもしれません。

まもなく2年生最後の定期テストがあります。学びに近道はありません。しっかり計画を立て、集中力をきらずに頑張りましょう。

宿題(生物)

図中の①～④に入る語を、下の解答欄内に記入しなさい

生物のからだの基本単位は、①である

生物の共通性：
DNA、細胞、代謝、恒常性

解答欄

①	DNA	← 分裂して増える
②	細胞膜	← 外部との仕切り
③	ミトコンドリア	← 呼吸を行い、独自のDNAをもつ
④	葉緑体	← 光合成を行い、独自のDNAをもつ

年 組 番 名前

次回の授業までに、生物実験準備室前の宿題提出箱に提出すること

《引き続き、毎朝の検温をお願いします。》

《新型コロナ・インフルエンザ感染症対策に心がけましょう。》

来週の予定

日	曜	時程	まナビ	給食	行事予定	下校時刻
25	月	A 6	理科 6	○		18:00
26	火	A 6	社会 6	○	総合：職業調べ	18:00
自分が担当する職業が決まりました。興味があるもの、ないもの、初めて聞くような職業もあるかと思います。情報を手に入れ、まとめ、分かりやすいガイドを作ってみましょう。						
27	水	A 6	国語 7	○	学校議会（放課後）	18:00
28	木	A 6	数学 7	○	時間割変更 水曜日の授業（1・2・4・5・6）	18:00
29	金	B 5	英語 7	○	時間割変更 1・2・3・4・月6 一斉部休日	14:45